

## ◎ 木造公共施設紹介

施設名 宮田村東保育園未満児棟 愛称「こうめ保育園」 (内装木質化)  
(平成23年度事業)

構造 : 木造一部鉄骨造

延床面積 : 1,065m<sup>2</sup> (内木質内装化面積667.1m<sup>2</sup>)

木材使用量 : 35.08m<sup>3</sup> (内県産材34.56m<sup>3</sup>)

主な樹種 : カラマツ・ヒノキ

施設概要 : 「明るく風が通り抜ける子供たちの居場所を目指して」をコンセプトに、四隅に大きな窓を配置して、夏には心地よい風が通り過ぎ、冬には多くの自然光が室内を暖め、木材と自然素材との調和の取れた木の香る保育施設です。

室内の壁には、ささくれ防止処理を施した構造用合板で仕上げしており、設計士のこだわりがうかがえます。

(写真)



0歳保育室



プレイルーム



年少保育室



玄関